₩ 公開実用新案公報 (U)

昭55-124618

⑤Int. Cl.³F 16 B 37/04 19/10 識別記号

庁内整理番号 6673-3 J 7332-3 J ❸公開 昭和55年(1980)9月4日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

匈重合部材組付用グロメットスクリユウ構造

②実 顧 昭54-23663

20出 顧 昭54(1

願 昭54(1979)2月27日

⑩考 案 者 元田正則

砂実用新案登録請求の範囲

グロメツトスクリユウが母材と上部フランジ間 に先行建付部材を挟着し該フランジ上に後建付部 材をネジを介して締結する構造において、角胴外 側に上記母材に対するフツクを有し上記先行建付 部材に対する下面と後建付部材に対する上面を形 成するフランジを該胴上端に一体付設されると共 に該胴内に前記ネジ螺装内腔が形成され、而して 上記フランジには該フランジに一体側延された後 建付部材規制ストツパが付設されていることを特 徴とする重合部材組付用グロメツトスクリユウ構 造。 豊田市明和町6丁目10番地36

切出 願 人 トヨタ自動車工業株式会社

豊田市トヨタ町1番地

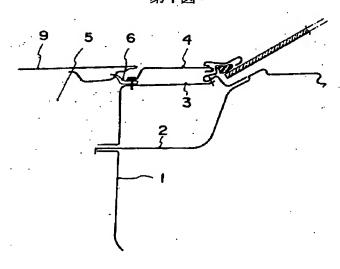
邳代 理 人 弁理士 富田幸春

図面の簡単な説明

第1図は従来技術に基づくグロメットスクリュウの適用例概略説明図、第2図はそのグロメットスクリユウの拡大断面説明図、第3図以下はこの考案の1実施例の説明図であり、第3図は斜視説明図、第4図は断面説明図、第5,6図は使用態様説明図である。

10……グロメツトスクリユウ、3……母材、13……フランジ、6……先行建付部材、4…… 後建付部材、11……胴、12……フツク、15 ……内腔、14……規制ストツパ。

第1図



第2図

